

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	105	先賢顕彰費	会計	01	一般会計
基本施策	35	文化・芸術により、豊かな感性と創造性を育む	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	07	文化振興費
担当部課名	伊賀支所総務振興課		細目	101	文化振興経費
作成者氏名	中島義文	連絡先	細々目	05	先賢顕彰費
		45-9111			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	文豪横光利一顕彰会、横光利一ゆかりの地の住民及び関係者、医学博士橋本策顕彰会、橋本策ゆかりの地の住民及び関係者	郷土の偉人の顕彰を行うことにより、その生き方を学び次世代に継承していくことができる。そのことは、郷土を大切に思い郷土に誇りを持つことにつながる。				
本年度事業内容	1・文豪横光利一顕彰事業(雪解のつどい実行委員会) 2・医学博士橋本策顕彰事業 3・横光公園の清掃等の管理を地元団体に委託					
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	453	407	407
委託料	180	162	162
需用費	183	112	112
報償費	90	117	117
その他		16	16
合計(A+B)	1,173	1,127	1,127
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,173	1,127	1,127
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
文豪横光利一の顕彰事業	回	1	1	1			
医学博士橋本策の顕彰事業	回	1	1	1			
文豪横光利一顕彰事業参加者数	人	80	84	88			
医学博士橋本策顕彰事業参加者数	人	33	35	37			
清掃等の委託施設数	箇所	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
文豪横光利一顕彰事業参加者数	毎年横光利一誕生日3月17日前後に顕彰事業「雪解のつどい」を実施しており、その参加者数を指標とします。	人	80 目標 (80)	84	88
医学博士橋本策顕彰事業参加者数	毎年橋本博士の医院開業月の4月に顕彰事業を実施しており、地元住民、医師会関係者等が参加しています。その参加者数を指標とします。	人	33 目標 (33)	35	37

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>地元住民により顕彰会が立ち上げられ、住民と市の協働により事業が展開されています。横光利一顕彰会においては、母の里と父の里との子どもたちの交流事業も展開されていますが、青少年等若年世代をどう巻き込んでいくか課題です。</p>
--

評価	必要性	4	地元住民により設置された顕彰会が中心となり実施しているが、市と協働することにより伊賀市全体に取組を広げることができ地域文化の振興が図れます。歴史や文化の理解また郷土愛を強めるための意義は大きいと言えます。地元主体での事業運営であるため、人件費をかなり抑えることができました <th rowspan="4">総合評価</th> <td rowspan="4">A</td>	総合評価	A
	有効性	3			
	達成度	2			
	効率性	4			